2027年６月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年11月12日

上 場 会 社 名　　フラー株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　　387A　　URL　https://www.fuller-inc.com
代　　表　　者　（役職名）　代表取締役社長　　（氏名）　山崎　将司
問合せ先責任者　（役職名）　執行役員経営管理グループ長　（氏名）　齋藤　駿　　(TEL) 04(7197)1699

配当支払開始予定日　　―
決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年６月期第１四半期の業績（2026年７月１日～2026年９月30日）

（１）経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年６月期第１四半期	539	11.3	△61	―	△60	―	△87	―
2026年６月期第１四半期	484	―	4	―	△4	―	10	―

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年６月期第１四半期	△50.19	―
2026年６月期第１四半期	5.99	5.54

（注）１．当社は、2025年６月期第１四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2026年６月期第１四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。
２．2027年６月期第１四半期においては、潜在株式は存在するものの四半期純損失を計上しているため、潜在株式調整後１株当たり四半期純利益は記載していません。

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年６月期第１四半期	1,757	1,133	64.5
2026年６月期	1,825	1,220	66.9

（参考）自己資本　2027年６月期第１四半期　1,133百万円　　2026年６月期　1,220百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年６月期	―	0.00	―	0.00	0.00
2027年６月期	―				
2027年６月期(予想)		0.00	―	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2027年６月期の業績予想（2026年７月１日～2027年６月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,600	29.4	180	215.1	180	74.9	130	△2.2	74.79
	～2,720	～35.4	～260	～355.2	～260	～152.6	～190	～43.0	～109.30

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：　無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年６月期１Ｑ	1,738,270株	2026年６月期	1,738,270株
②　期末自己株式数	2027年６月期１Ｑ	80株	2026年６月期	80株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2027年６月期１Ｑ	1,738,190株	2026年６月期１Ｑ	1,682,043株

※　添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　：　無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想その他の将来に関する記述（以下「業績予想等」）は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいています。当社は、この業績予想等の達成を約束するものではなく、実際の業績は様々な要因により変動する可能性があります。業績予想等に関する前提条件、ご利用にあたっての注意事項等のご説明は、添付資料「１．経営成績等の概況（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期累計期間の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期累計期間の財政状態の概況 …… 2
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．四半期財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）四半期貸借対照表 …… 3
（２）四半期損益計算書 …… 4
（３）四半期財務諸表に関する注記事項 …… 5
（継続企業の前提に関する注記） …… 5
（表示方法の変更に関する注記） …… 5
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 5
（セグメント情報等の注記） …… 5
（四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 5
（重要な後発事象） …… 5

１．経営成績等の概況

（１）当四半期累計期間の経営成績の概況

当第１四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移している一方、中東情勢に伴うエネルギー価格の上昇や物価上昇の継続などにより、先行きは不透明な状況が続いています。当社が属するソフトウェア開発業界においては、生成AIの活用拡大を背景に、企業のデジタルトランスフォーメーション（DX）への投資が引き続き堅調に推移しており、中でも当社が軸足を置くスマートフォンアプリ関連市場はDXの中核分野の一つとして堅調に推移しています。

このような市場環境において、当社は、事業企画、デザイン、システム開発・運用、データ分析等のソリューションを一貫して提供し、クライアントのビジネス成功をともに実現することを目指す「デジタルパートナー事業」を推進しました。

当第１四半期累計期間の売上高は、大型の開発案件の受注や資本業務提携先との取引の拡大により、539,364千円（前年同期比11.3%増）となりました。費用面では、品質保証・テスト工程の外部委託や開発パートナーの活用による外注費の増加、クリエイティブ人材の積極採用による労務費の増加等により売上原価が増加し、売上総利益は156,333千円（前年同期比4.5%減）となりました。販売費及び一般管理費は、営業体制の強化に伴う人件費の増加や、中途採用に伴う採用費の増加などがあり、218,114千円（前年同期比36.9%増）となりました。以上の結果、営業損失61,781千円（前年同期は営業利益4,461千円）、経常損失60,648千円（前年同期は経常損失4,966千円）となりました。

また、法人税等調整額26,308千円を計上し、四半期純損失87,234千円（前年同期は四半期純利益10,077千円）となりました。

なお、当社はデジタルパートナー事業の単一セグメントのため、セグメント別の記載を省略しています。

（２）当四半期累計期間の財政状態の概況

（資産）

当第１四半期会計期間末の資産は1,757,246千円となり、前事業年度末と比べ68,489千円減少しました。主な変動要因は、現金及び預金の減少228,437千円、売掛金及び契約資産の増加131,455千円、仕掛品の増加36,739千円、投資その他の資産の減少27,130千円、前払費用の増加19,713千円です。

（負債）

当第１四半期会計期間末の負債は623,497千円となり、前事業年度末と比べ18,745千円増加しました。主な変動要因は、未払費用の減少64,143千円、賞与引当金の増加43,225千円、買掛金の増加42,253千円、長期借入金の減少25,002千円、未払消費税等の増加24,567千円、前受金の減少3,812千円です。

（純資産）

当第１四半期会計期間末の純資産は1,133,749千円となり、前事業年度末と比べ87,234千円減少しました。変動要因は、利益剰余金の減少87,234千円です。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年６月期の業績予想については、2026年８月12日に公表した内容から変更はありません。

２．四半期財務諸表及び主な注記

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 (2026年６月30日)	当第１四半期会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,289,652	1,061,214
売掛金及び契約資産	258,348	389,803
仕掛品	21,068	57,807
前払費用	40,966	60,680
その他	178	1,581
貸倒引当金	－	△3,079
流動資産合計	1,610,214	1,568,008
固定資産		
有形固定資産	49,007	49,854
投資その他の資産	166,514	139,383
固定資産合計	215,521	189,237
資産合計	1,825,736	1,757,246
負債の部		
流動負債		
買掛金	35,460	77,713
１年内返済予定の長期借入金	100,008	100,008
未払金	9,305	11,329
未払費用	203,011	138,868
未払法人税等	694	－
未払消費税等	5,447	30,014
前受金	14,917	11,104
預り金	4,267	4,196
賞与引当金	－	43,225
受注損失引当金	－	398
流動負債合計	373,112	416,859
固定負債		
長期借入金	231,640	206,638
固定負債合計	231,640	206,638
負債合計	604,752	623,497
純資産の部		
株主資本		
資本金	99,668	99,668
資本剰余金	415,727	415,727
利益剰余金	705,851	618,616
自己株式	△263	△263
株主資本合計	1,220,983	1,133,749
純資産合計	1,220,983	1,133,749
負債純資産合計	1,825,736	1,757,246

（２）四半期損益計算書

第１四半期累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期累計期間 （自　2025年７月１日 至　2025年９月30日）	当第１四半期累計期間 （自　2026年７月１日 至　2026年９月30日）
売上高	484,425	539,364
売上原価	320,659	383,031
売上総利益	163,765	156,333
販売費及び一般管理費	159,303	218,114
営業利益又は営業損失（△）	4,461	△61,781
営業外収益		
受取利息	1,153	2,359
その他	－	100
営業外収益合計	1,153	2,459
営業外費用		
支払利息	1,055	1,263
上場関連費用	9,068	－
その他	458	62
営業外費用合計	10,581	1,326
経常損失（△）	△4,966	△60,648
税引前四半期純損失（△）	△4,966	△60,648
法人税、住民税及び事業税	277	277
法人税等調整額	△15,321	26,308
法人税等合計	△15,044	26,586
四半期純利益又は四半期純損失（△）	10,077	△87,234

（３）四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更に関する注記)

(四半期貸借対照表)

前事業年度において、「流動資産」に表示していた「受取手形、売掛金及び契約資産」は、前事業年度末及び当第１四半期会計期間末に受取手形の残高がなく、今後も発生する見込みがないことから、当第１四半期会計期間より「売掛金及び契約資産」に科目名を変更しています。なお、これによる前事業年度の貸借対照表の組替はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社はデジタルパートナー事業の単一セグメントのため、セグメント別の記載を省略しています。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第１四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第１四半期累計期間に係る減価償却費は、次の通りです。

	前第１四半期累計期間 (自 2025年７月１日 至 2025年９月30日)	当第１四半期累計期間 (自 2026年７月１日 至 2026年９月30日)
減価償却費	4,596千円	5,112千円

(重要な後発事象)

当社は、2026年8月12日開催の取締役会において、資本金の額の減少について、2026年9月28日開催の第16回定時株主総会に付議することを決議し、同定時株主総会において承認可決されました。

(1) 資本金の額の減少の目的

今後の資本政策の柔軟性・機動性の確保及び税負担の軽減を図るため、会社法第447条第1項の規定に基づき、資本金の額を減少するものです。

(2) 資本金の額の減少の内容

① 減少する資本金の額

2026年6月30日現在の資本金の額99,668,612円のうち、69,668,612円を減少し、30,000,000円とします。なお、当社が発行している新株予約権が効力発生日までに行使された場合、資本金の額及び減少後の資本金の額が変動する可能性があります。

② 資本金の額の減少の方法

会社法第447条第1項に基づき資本金の額を減少し、その全額をその他資本剰余金に振り替えます。なお、発行済株式総数の変更は行いません。

(3) 日程

取締役会決議日	2026年8月12日
株主総会決議日	2026年9月28日
債権者異議申述公告日	2026年10月5日
債権者異議申述最終期日	2026年11月5日
効力発生日（予定）	2026年12月31日